


山 行 報 告 書

山行報告提出者：鈴木

山 域・山 名：下の廊下		(富山県黒部市)
入山日：令和1年11月2-3日(土-日) 前夜行発1泊2日 帰宅日：11月3日		
プラン担当者 正：鈴木 副：		文字通りのV字峡
参 加 者	L報記：鈴木	
	男 1名、女 名、計1名	
天候：11月2-3日とも晴れ		
11月1日 (金)	集合時間：23:15 新宿発夜行バス さわやか信州号にて扇沢へ向かう。	
11月2日 (土)	5:32 扇沢着、7:30 発トローバスで黒4ダムへ、7:50 山行開始 9:00 内蔵助谷出合—12:00 十字峡—13:50 仙人ダム—14:40 阿曾原温泉着 (テント泊) 行動：6h50m	
11月3日 (日)	04:30 起床 05:45 発—06:30 仙人ダム—08:00 十字峡— 11:00 内蔵助谷出合—13:45 黒四ダム—トローバスで扇沢へ、 バスで長野駅経由JR新幹線で大宮まで 行動：8h00m	
荒天候時のエスケープルート：帰路下の廊下をやめ水平歩道で樺平へ下山		
装 備 と 食 糧	共同装備：なし 共同食：なし 車提供者：なし	
	個人装備：ソロテント一式、ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、替衣類、医薬品 ストーブ、カトラリー、シュラフ(含カバー)、マット、水、グローブ、スパッツ、チ ェーンスパイク、ヘルメット、セルフビレイセット、風呂セット(阿曾原にて) 個人食：食事×5 プラス予備食、行動食	
感 想	薄暗い扇沢でバスを降りると冷気が肌を刺す。ダムまではトローバスから電気バスに代わって いた。ダムの底へ下りるにつれ期待の紅葉が目に入り、今日明日のわくわくする行程に胸が躍る。 観光放水がないためか黒部川の水量は少なく溪流の迫力は今一だが、V字峡のそこかしこに展開 する黄赤緑の自然美には目を見張らされた。 阿曾原はすでに小屋締めだが、テン場は解放、水場・トイレ・温泉も使用可能でゆっくりと湯に 浸かりながら明日に備えた。 翌日は往路を戻る上りで疲れはしたものの往復黒部の紅葉を満喫し、家路についた。 復路、河原に出られるところで岩魚釣りにチャレンジしたが、残念ながら一つの当りもなく坊主。 ただ今シーズン悪天が多く数々の山行中止を一気に晴らす会心の山歩きとなった。	